保育教諭の働く職場

▶ 保育教諭（正規職員）の数 … 612人

※平成３１年４月１日現在
※市立こども園ではこのほかに、栄養士、調理員、事務職員も働いています。

▶ 市立こども園の数

	園の数	入所定員
葵区	17	1,536人
駿河区	16	2,070人
清水区	27	2,504人
市全体	60	6,110人

このほか、待機児童園が３園あります。
葵区：あおば、駿河区：おひさま、清水区：まりん

※平成３１年４月１日現在
※興津南こども園（清水区）は、令和２年３月をもって閉園します。
※新富町こども園（葵区）は、令和２年４月から民営化します。
※三保こども園と折戸こども園（清水区）は、令和３年４月から統合の上民営化の予定です。

昇任制度

保育教諭 ➡ 副主任保育教諭 ➡ 主任保育教諭 ➡ 副園長 ➡ 園長

研修体制

＼ 組織全体で人材育成に取り組んでいます！ ／

▶階層別研修

初任者研修 ➡ ２年目研修 ➡ ５年目研修 ➡ 中堅職員研修
➡ 副主任保育教諭研修 ➡ 主任保育教諭研修 ➡ 副園長研修 ➡ 園長研修
※初任者研修の内容：教育・保育の基礎、倫理、接遇、先輩保育教諭の保育参観

▶資質・実践力向上研修

実技研修、理論研修、特別支援研修　など
➡自分で希望して参加することによりスキルアップ！

▶園内研修

研修主任が中心となり、各園で学んでいきたいことを設定し、全職員で研修を進めます。
（例：教材や遊びの研究、年齢に応じた発達段階の学習、情報共有など）

令和2年2月発行

お問い合わせ先 静岡市人事委員会事務局
〒420-8602　静岡市葵区追手町５番１号　静岡市役所静岡庁舎新館13階
☎ 054-221-1495　FAX 054-221-9295　jinji-iinkai@city.shizuoka.lg.jp

静岡市職員採用 Shizuoka City Recruitment Guide　https://shizuoka-city-saiyou.jp/
静岡市職員採用ウェブサイト
静岡市役所 職員採用 LINE公式アカウント
ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC® C021550

静岡市

たくさんの〝ありがとう〟と出会うシゴト。

静岡市保育教諭のシゴト×働き方

静岡市立こども園とは

平成27年度の「子ども・子育て支援新制度」のスタートに伴い、
静岡市立幼稚園・保育所は、それぞれの特徴を併せ持つ「幼保連携型認定こども園」に移行しました。

0歳～就学前の子どもへ
保育サービスを提供する
保育園機能

＋

3歳～就学前の子どもへ
幼児教育を提供する
幼稚園機能

＋

すべての子育て家庭に
相談・交流の場を提供する
子育て支援機能

静岡市が目指す子どもたちの姿

「たくましく　しなやかな子どもたち」

私たちは、子どもたちの主体的な活動としての遊びを十分に確保しながら安心・安全で質の高い教育・保育を行うとともに、子どもを安心して産み育て、子育てに喜びや生きがいを感じられるようになるための「子ども・子育て支援」を実践しています。

静岡市立こども園において目指す子どもの姿

「自己肯定感を高める子」
「夢中になって遊ぶ子」
「明るく伸び伸び生活する子」
「自分らしく表現する子」
「楽しんで関わる子」

市立こども園の一日

7:00 開園→順次登園

8:30
9:00 職員ミーティング
教育・保育活動
（園庭遊び・室内遊び・散歩など）

11:30 給食
（3歳未満児は11:00～）

13:00 昼寝（3歳未満児は12:30～）

15:00 おやつ

16:00
16:30 降園準備→順次降園
職員研修・保育引継

18:00
または
19:00 閉園
（園によって異なります）

早番勤務	7:00～15:45
通常勤務	8:30～17:15
遅番勤務	10:30～19:15 （18:00閉園の園は9:30～18:15）

市立こども園の年間行事

- 4月 入園式 進級式
- 5月 親子遠足
- 6月 プール開き
- 7月 七夕の集い 夏祭り
- 8月
- 9月 プール納め
- 10月 運動会
- 11月 秋の遠足
- 12月 生活発表会 クリスマス会
- 1月 子ども新年会
- 2月 節分の集い 作品展
- 3月 ひな祭りの集い 卒園式

プール遊び

運動会

発表会

※園によって行事内容・実施時期は異なります。

CAREER PATH　キャリアパス

case1 | キャリアスタート

平成30年度採用
中田こども園　保育教諭　**石川 若菜**

公立園と私立園両方の実習を通じて、公立園は子どもの遊びがより主体的であると感じ、私も子どもの主体性を大切にした保育をしていきたいと思い、志望しました。また、人事異動があり、様々な園の特徴や環境に応じた教育・保育のあり方を学ぶ中で自分のスキルアップにつなげていけることにも魅力を感じました。

現在は、3歳児のクラス担任をしています。2歳児クラスからの持ち上がりで担任をしているので、身のまわりのことが自分でできるようになったり、言葉を覚え会話をするようになったりと、子どもたちの成長を身近で感じられるのが嬉しいです。また、子どもたちの何気ないエピソードや成長を、保育者同士や保護者と共有できるところも魅力です。初めて幼児クラスの担任になりましたが、毎日の遊びや行事などを子どもたちと作り上げていくところに面白さややりがいを感じています。

子どもの主体性を大切にしたい！

case2 | 初めての人事異動を経験

平成27年度採用
原こども園　保育教諭　**中村 遥**

現在は0歳児のクラス担任をしています。子どもたちが安心して過ごせるように、それぞれの生活リズムに合わせることを意識した保育を心掛けています。はいはいや初めて歩くときなど、子どもの成長する瞬間に立ち会えることが一番の魅力です。子どもたちの“じぶんでやってみたい！”　“みてみて、できたよ♪”という笑顔から、毎日元気とパワーをもらっています。

保育教諭にとって一番大切なのは、“子どもの思いに寄り添うこと”だと思うようになりました。1年目の頃は、そこまで気が回らないこともしばしばありました。今でも、“どうして泣いているんだろう？”、“どんな遊びが好きなのかな？”と考え、試行錯誤の毎日です。それぞれの性格や遊びの様子を捉えながら、1人ひとりに合った温かみのある保育ができるようになりたいです。

子どもの思いに寄り添う保育を目指して

case3 | 育児休業から職場復帰

平成17年度採用
富士見台こども園　保育教諭　**三浦 千嘉**

現在在籍している園が3園目になります。1年8か月の育児休業ののち職場復帰して、18人の2歳児クラスを3人の保育教諭で担当しています。また、研修主任として、園内研修の企画や公開保育の司会進行なども任されています。

育児休業からの職場復帰とともに、息子を保育園に預け、仕事と家庭との両立が始まりました。最初は息子も慣れない環境から体調を崩すこともしばしばありましたが、現在は徐々に生活リズムもできて、楽しく登園しています。私自身も子育ての大変さが理解できる分、保護者や子どもに寄り添う保育をより意識するようになりました。ある日保護者に「先生がこの子にとって安定剤です」と言われ、仕事と家庭の両立は大変ですが、“頑張ろう”とやる気につながりました。職場の先輩や同僚、家族の支えに感謝しながらの毎日です。

子育ての経験を、仕事に活かす

MESSAGE

安東こども園 園長
山田 弘美

楽しむ気持ちとチャレンジする気持ちを持ち続けて

静岡市の職員として全体の奉仕者という意識を持つことが、自分自身を高めていくモチベーションにつながります。目の前の純粋な子どもたちや、共に子育てをしていく保護者がいることで、共感や共有しようとする意識が高められ、また、お互いを支え合える仲間がいることで、より良いチームワーク作りや、やりがいにつながっています。

これから保育教諭を目指す皆さんには、まず、子どもと一緒に楽しもうという意識を持ってほしいと思います。保育者が楽しんでいなければ子どもには伝わりません。次に、わからないことはわからないままにせず言葉にして伝え、自ら考え取り組んでみてください。失敗したとしても、次にそれをどう活かしていくかが大切です。何事も失敗を恐れずにチャレンジし続けることを期待します。